

## 分科会開催報告書

報告日 令和 4年 2月 7日 (月)	報告者 長島和子
分科会名 浮雲俳句会	開催テーマ 第155回浮雲俳句会
開催日時 令和4年1月30日	開催場所 メール句会
参加人数 浮雲俳句会会員 男9名 女5名 合計14名 欠席者0名	

### 実施内容

第155回例会はコロナオミクロン株の感染拡大に伴い、メール句会を実施した。

兼題「初夢」を入れた1句、当季雑詠3句、合計4句。

メール句会の実施日程については、投句の締め切り日：1月20日（木）

選句表送信：1月24日（月）選句5句（特選1句と特選句の選評を入れる）

を係へ送信：1月30日（日）まで。全員の選句と特選句7句の結果を会員に

送信：1月30日（日）月当番の合評発表と、会員全員による質問・意見、

添削例の意見交換：1月30日（日）～2月3日（木）

### 特選句

雨戸繰る一枚ごとの雪景色	とも女
マスクにも百の表情今朝の駅	あきえ
雪片を積む大地の黙深し	和 女
青空を割って聳える雪の富士	一 祝
膳を待つ雪見障子に松の影	二 祥
初座敷五黄の寅は一刀彫	二 祥
「営業中（やってます）」目立つ看板冴ゆる夜	一 祝

### 次回の予定

令和4年2月27日（日） 午前10時～12時

「第156回例会」は、いきいきセンター晴嵐かなざわ

兼題「啓蟄」を入れた1句、他に当季雑詠3句、合計4句

披講 小幡とも女会員